

令和2年9月23日 時点

山口県体育大会 中学校の部  
バスケットボール競技 男子の部  
新型コロナウイルス感染防止対策について

山口県中学校体育連盟 バスケットボール競技

1 大会会場への来場・条件

	様式	提出	備考
①試合を行う登録選手、監督・コーチ、役員	1 or 2	来場時	
②試合を行う学校の登録選手以外 ※1	1		2Fギャラリー
③試合を行う学校の生徒の同居家族 ※2	2	入場時	後制限有 ※3
④卒業アルバム業者 ※4 高体連 協会関係者			

※1 登録選手以外の3年生の生徒。

※2 試合を行う学校の生徒の同居家族の観客席への入場については、3年生の保護者をふくめて、20名を上限とする。小さい子どもについては、相談があれば顧問を通して専門部に問い合わせる。

※3 健康チェックシート（同居家族用）提出時に、以後の入場（再入場）をチェックするためのカード配付。

※4 事前に学校への連絡をしておくこと。

2 健康チェックシートについて

様式1 (学校用)	毎日、個別の健康観察している生徒及び教職員
	健康チェックカード等での確認で可。1カ月以上は保管。
様式2 (個人用)	同居家族。教職員以外の役員。卒業アルバム業者。
	大会14日前から当日までの間の健康チェックを毎日行い記録。

(1) チェック内容（様式1, 2）について

- 学校名、氏名、連絡先等
- 同意関係
- 健康チェック項目
  - ① 検温（平熱を超える発熱がある場合）
  - ② 咳、のどの痛みなどの風邪の症状がある場合
  - ③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある場合

- ④ 嗅覚や味覚の異常がある場合
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性者と濃厚接触した場合
- ⑥ 同居家族に新型コロナウイルス感染症が疑われる方がいる場合
- ⑦ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(2) 「校長による証明」について

校内健康チェック期間中、発熱や体調不良による欠席や早退があった生徒について、医師や専門機関等で安全が確認された場合、様式1に他生徒と同様に生徒名を記入し、「校長による証明」(様式1のファイルに別シート)を添付(診断書は不要)すること。また自校での健康チェックシートはありのまま記入し1か月以上の保管をすること。

ただし、大会2日前からの発熱については、より慎重に判断すること。

(3) 同意について

今回得た個人情報について、個人情報保護法に基づき適正に取り扱い、次の目的以外には利用しません。

- ①万が一感染症陽性者及び感染の疑いがある者が発生した場合、濃厚接触者の早期発見と早期対策を講じるため
- ②濃密接触者への早期対策で、山口健康福祉センター及び教育委員会へ相談・報告を実施するため

※ 同意をとり各中学校で保管。

※ 各中学校で年度当初に保護者へ配付する「個人情報等の取扱いに関する承諾書」等で、情報提供に関する同様の内容が記載され、承諾を得られている場合は、その内容を確認したもので可。

※ (様式1) 及び (様式2) については、同意を得られている人だけを記載。ゆえに、同意が得られない場合は、来場・入場を認めない。

### 3 入場時及び問題発生時の対応

(1) 会場への入場を認めない場合について

- ① 健康チェックシートが未提出
- ② 健康チェックシートにおいて、大会14日前から当日までの間に異常が認められる ※
- ③ 同意内容に同意が得られない
- ④ 記載内容に虚偽があった

※ 各学校でのチェック時に異常が認められる場合（風邪の症状や体調不良等による早退、欠席を含む）は、同行させない。

## （２）問題への対応について

- ① 役員が問題を確認・指摘し、指示に従わない状況が発生した場合、その時点で大会の全活動を停止し、問題が是正されるか安全が確認できるまでは再開させない。
- ② 活動の停止が長引く時は、全員を会場から退避させる。
- ③ 特に、応援者の行動については各学校において責任をもつこととし、活動の停止が長引いたときは、問題を発生させている学校の選手はすべて棄権、成績は抹消とする。
- ④ 問題が解決に至らないと判断した場合は、大会中止を検討する。

## 4 感染症が疑われる発熱や体調不良が発生した場合の対応

### （１）全試合の中断および再開の判断

- ① 救護室等での一時休養は行わない。
- ② 濃厚接触者の特定。検温等、体調確認。
- ③ 山口健康福祉センター(083-934-2533)に相談し、指示を受け病院へ搬送。
- ④ 原則、保護者への引き渡し。時間を要する場合は引率者への引き渡し。
- ⑤ 安全が確認できるまで、全員へ待機や会場から退避等の指示。
- ⑥ 会場責任者の判断により、中止および再開を決定する。

## 5 会場への入場および使用について

### （１）提出書類について

- ① 出場チームの顧問は、様式1の健康チェックシート（職印のあるもの）を受け付けの際に本部に提出する。
- ② 観戦する同居家族については、【バスケットボール会場観覧入場者名簿】を各校で作成し、受付の際に本部に提出する。
- ③ 観戦する同居家族は、様式2の健康チェックシートを顧問にわたし、入場許可証を受け取る。再入場の際には、その許可証を提示する。  
※2日目入場の際にも、許可証が必要になる。

### （２）会場への入場

- ① 1階コートおよび2階ギャラリーへの入場は、必ずマスクを着用する。
- ② 毎試合、選手と応援者は入れ替える。
- ③ 次の試合の応援者は、会場役員の指示があるまで、入り口付近で密になら

ないように指定された場所で待機する。

- ④ 入場前に必ず消毒をする。(消毒液は各入口に準備してある)

(3) 選手等の控え場所

- ① 選手および応援者は、会場役員に指示された場所に控える。
- ② 荷物は、会場役員に指示された場所に、チームごとに置く。
- ③ 貴重品については各校で管理し、控え場所に置かないようにする。

6 試合およびウォーミングアップについて

(1) 開会式について

実施しない。

(2) ウォーミングアップについて

- ① ハーフタイムのウォーミングアップ中においても、登録選手以外の3年生は、1階コートに下りないようにする。
- ② 会場の入り口については、各会場の指示に従う。
- ③ ウォーミングアップ中は、マスクを外してもよい。

(3) 試合中について

- ① ベンチやコートサイドでは、ミーティングも含めてソーシャルディスタンスを守る。
- ② ベンチエリアは設け、椅子はソーシャルディスタンスを保つため、2列にして互い違いにする。
- ③ 登録選手、引率責任者、監督、アシスタントコーチ、マネージャー以外はベンチに入ることはできない。
- ④ ベンチでは全員がマスクを着用し、大声での指示や応援は避ける。  
※試合中に選手や監督がだす指示や合図などの必要な声を制限するものではない。
- ⑤ 得点後や選手のプレイ中、インターバル時間等に行うチームパフォーマンスは行わない。  
※プレイに一喜一憂して思わず発生する感嘆の声やため息等を制限するものではない。
- ⑥ ハーフタイムやタイムアウト時等でのベンチでの密集は避ける。
- ⑦ クーラーボックス等の使用や飲み物ボトルやタオルの共用はしない。
- ⑧ 試合に出場するときは、交代も含めて、手指の消毒をする。  
※TO席に準備してあるものを使用。
- ⑨ 審判や相手チームとの握手や接近しての挨拶、ハイタッチ等の接触行為は

しない。

- ⑩ TOスコアラーの筆記用具（黒・赤ボールペン、ものさし、のり等）は、原則各チームで準備する。
- ⑪ 試合終了後は、監督等大人がベンチのイスをアルコールで消毒をする。  
※選手が行わない。  
※TO席に準備しているものを使用する。

#### （4）試合観戦について

- ① 登録選手以外の3年生は、2階ギャラリーを使用することとし、1階コートには下りないようにする。
- ② 2階ギャラリーの生徒が、意図的に選手を鼓舞したり、賞賛したりする大声は控える。
- ③ 保護者については、1階コートサイドの自チームベンチの対面に間隔をあけて設置されている椅子に座って観戦する。  
※ビデオ等の撮影も席に座って行う。
- ④ 席を立つ際には、観客席の後ろにある消毒で、席を拭いていただく。

#### 7 その他

- ① 持ち帰り用ビニール袋を持参し、使用後のマスク、口や鼻のまわりを拭いたティッシュペーパーについては、持ち帰りを基本とする。
- ② マスク、タオル、ハンカチ等は各自で準備をする。

今年度初めての中体連主催の全県レベルの大会です。また、3年生にとって最後の大会になります。新型コロナウイルス感染予防対策に十分配慮し、ぜひ大会を成功させ、今後の大会運営や学校、生徒やその家族等に影響がないように心がけていきましょう。